

2007.1.1

長門一ノ宮病院広報誌

つながり

創刊号

社団法人山陽会

長門一ノ宮病院

〒751-0885

山口県下関市形山みどり町17-35

TEL0832-56-2011

FAX0832-56-9004



ご挨拶 院長 稲野 秀

当院は、現在の場所に昭和36年に開院いたしました。これまで、地域の方々、医療関係者の方々、患者さまやそのご家族などおおくの皆様のご支援により診療を続けられたことを心から感謝申し上げます。

開院時、まわりを水田に囲まれ、西側は安岡の海岸まで見通すことが

できました。病院前の県道は赤っぽい砂利敷きで農耕用の牛がのんびりと歩いていました。毎年夏にはマムシ用の血清を用意しておいたことも今思えば夢のようです。

しかし世の中は確かに変わりました。精神科医療の役割も、これまでは激しい興奮や明らかな幻覚妄想を示す患者さんへの対応が主で、入院しての治療になりがちでした。ところが人口構成の高齢化のためもあってか、このような患者さんは明らかに少なくなってきております。かわって、うつ病・神経症・依存症・認知症・発達障害といった、狭義の精神病とは経過も治療方針も異なる病気への対応が強く要請されるようになりました。

新しい時代に当院がどういう役割を果たすべきかを、職員一同、真剣に考えております。その答えの一つがこのたび創刊した、広報誌「つながり」です。患者さんや地域の人々、他の医療機関（精神科に限らず）との連携を強め、当院の活動をいろいろな方に知っていただきたいとの願いを込めて名付けました。

どうか今後ともご支援ならびに建設的なご批判をいただけますようお願いいたします。

病院理念

私たちは、病む人に確かな医療・看護技術と快適な療養環境を提供できるよう努めます。

基本方針

病院の理念を達成するために、次の方針に沿って病院運営を行います。

1. 患者様の人権を尊重する。
2. 医療安全施策を推進する。
3. 先進的な医療・看護技術の習得に努める。
4. 療養環境の快適性とリハビリテーションを両立させる。
5. 地域との連携を深め、社会性資源を活用して患者様の社会復帰を促進する。
6. 経営の健全性・透明性・安定性を確保する。

病院の概要

- ・診療科目 精神科・神経科・児童精神科
- ・ベッド数 201床
- ・施設基準 「精神病棟入院基本料 18：1」「精神療養病棟」「食事療養Ⅰ（選択メニューあり）」
「デイケア」「訪問看護」

医療連携室のご案内

平成 18 年 10 月 1 日より開設いたしました。患者様についてのご連絡は、医療連携室にてお受けいたしております。（紹介、予約、相談受付）

◎ お問い合わせ 月曜日から土曜日の 8：15～16：45



副看護部長 神垣真弓



PSW 阿武由希



事務職員 岩谷典子

診療担当医案内（平成19年1月現在）

	月	火	水	木	金	土
午前 受付時間 8:00～12:00 診療時間 9:00～12:30	稲野秀 横地光子	稲野靖枝	稲野秀 横地光子	横地光子	稲野靖枝	稲野秀
午後 受付時間 13:15～16:00 診療時間 13:45～16:30	稲野秀 横地光子	稲野靖枝	稲野秀 横地光子	横地光子	稲野靖枝	稲野秀
児童精神	予約制					

* 休診日 日、祝日

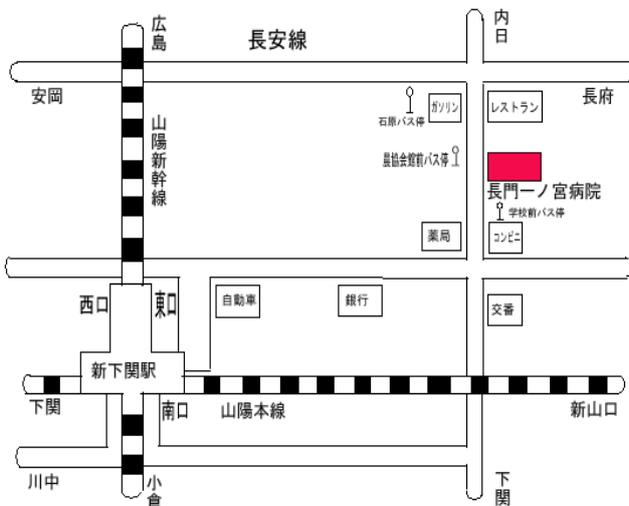
* 午後は会議・出張等で診察できない場合がありますのでできるだけ午前中にご来院ください。

* 児童精神は予約制です。受診される場合は、お電話で予約をお取りの上ご来院ください。

ご予約がない場合は来院されても診察できない場合があります。

* 入院ご希望の場合は、事前にお問い合わせの上、できるだけ午前中に来院してください。午後、遅い場合や空床のない場合は入院できないこともあります。

交通アクセス



長門一ノ宮病院案内図

山陽新幹線、山陽本線

- ・新下関駅下車新幹線東口より
徒歩 10 分

バス サンデン交通

- ・内日線 勝山小学校前または
農協会館前下車 徒歩 3 分
- ・長安線 石原下車 徒歩 3 分

広報誌編集後記

精神科医療の一翼を担う私たちの病院をより多くの方々にとって頂きたいとの思いを込めて広報誌「つながり」を創刊しました。年 2 回の発行にて当院の情報を余すところなく発信してまいります。（安達）

